

65歳未満で発症する認知症を若年性認知症と言います

若年性認知症相談窓口 のお知らせ

こんなときは
若年性認知症支援コーディネーターにご相談ください

症状

- 忘れることが多くなった
- 仕事でミスや失敗することが目立ってきた
- なんだかいつもの自分と違う気がする

仕事・居場所

- 会社を退職して収入がない、不安だ
- 今後も働きたい
- 行く場所がなく閉じこもり気味である

受診・診断

- 専門医療機関を受診したい
- 受診をさせたいが、本人が拒否をしている
- 診断がついたが、会社に話ができない

接し方

- 社員が若年性認知症の診断を受けたが、どう支援したらよいか分からない
- 家族としてどう接してよいか分からない

制度・サービス情報

- 利用できる制度が分からない
- 地域で利用できるサービスが分からない
- 情報が見つからない

しまね若年性認知症相談支援センター

TEL 0853-25-7033

電話相談 月～金 10:00～16:00 祝日、年末年始及びお盆は除く

コーディネートの主な内容

医療機関

主治医と連携し日常生活について助言。また、専門医療機関や認知症サポート医などの情報を提供します。

社会保障(経済的な援助)

医療費助成や障害年金など各種社会保障の提供および手続きを支援します。

サービス受給

地域で利用できるサービス(社会資源)の提供、利用の手続きについて助言します。

権利擁護

財産管理や福祉・介護サービス等の手続きの相談に応じます。

就労支援

職場との調整や再就職について助言します。

コーディネーターの具体的な支援事例をホームページに掲載しています ▶



受託団体 公益社団法人 認知症の人と家族の会 島根県支部

このようなサインは、 認知症の可能性ががあります

初期には、
もの忘れ等がほとんど
目立たない場合が
あります。

仕事や生活の場面での変化

- スケジュールの管理が適切にできない
- 仕事でミスが目立つ
- 複数の作業を同時並行で行えない
- 段取りが悪くなり、作業効率が低下する
- 取引先との書類を忘れるなど、
もの忘れに起因するトラブルがある
- 物を探していることが多くなる
- 降りる駅を間違える
- 服の組み合わせがおかしくなる
- 家族との会話中の意味を間違えて
険悪になる
- お金を無計画に使うようになる

うつや体調不良と 間違われやすい症状

- 夜眠れない
- やる気が出ない
- 自信がない
- 運転が慎重になった
- 趣味への関心がうすれた
- 頭痛、耳鳴り、めまい
- イライラする
- 考えがまとまらない



各市町村の相談窓口、関係機関と連携しながら支援を行います

各市町村の若年性認知症に関する相談窓口

市町村	相談窓口	電話番号	市町村	相談窓口	電話番号
松江市	介護保険課	0852-55-5568	邑南町	地域包括支援センター	0855-95-1115
	地域包括支援センター	各センター	浜田市	健康医療対策課	0855-25-9320
安来市	地域包括支援センターはくた	0854-37-1540	江津市	地域包括支援センター	0855-52-7488
雲南市	保健医療介護連携室	0854-40-1095	益田市	高齢者福祉課	0856-31-0245
奥出雲町	地域包括支援センター	0854-54-2512	津和野町	地域包括支援センター	0856-72-0683
飯南町	保健福祉課	0854-72-1770	吉賀町	地域包括支援センター	0856-77-3123
出雲市	認知症の人と家族の会 島根県支部	0853-25-7708	海士町	健康福祉課	08514-2-1822
大田市	地域包括支援センター	0854-83-7766	西ノ島町	地域包括支援センター	08514-6-1182
川本町	地域包括支援センター	0855-72-0633	知夫村	地域包括支援センター	08514-8-2211
美郷町	地域包括支援センター	0855-75-1231	隠岐の島町	地域包括支援センター	08512-2-4500

島根県健康福祉部高齢者福祉課

松江市殿町1番地 TEL 0852-22-6341 FAX 0852-22-5238